

滋賀県における生活習慣病の発症要因に関するコホート研究

高島研究グループでは主任研究者(研究代表者)の定年に伴って、敦賀市立看護大学・喜多義邦から京都府立医科大学・高嶋直敬に交代することになりました。これに伴って研究代表機関を敦賀市立看護大学から京都府立医科大学地域保健医療疫学に変更することとなりました。またこれに合わせて京都府立医科大学大学院・地域保健医療疫学で実施している J-MICC 研究・京都フィールドとの共同研究を実施いたします。今回の研究代表者及び研究代表機関の変更及びそれに伴う京都府立医科大学大学院・地域保健医療疫学への情報提供につきましては、直接に説明して同意はいただかず、このお知らせをもって公開いたします。

高島研究の協力者におかれましては、研究責任者の交代に伴う新たな情報提供、研究代表機関の変更、新たな共同研究の実施にご理解いただきますようお願い申し上げます。実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

・ 研究の目的

生活習慣や体質(遺伝子)が将来の脳卒中、心筋梗塞、心不全、がん、認知症などの生活習慣病の発症に与える影響を検討することで、生活習慣病などの発症の要因、予防方策を明らかにする研究を実施しています。

・ 対象となる方について

「滋賀県における生活習慣病の発症要因に関するコホート研究」(高島研究)への研究参加者

・ 研究期間： 医学倫理審査委員会承認後から 2045 年 12 月 31 日

・ 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：医学倫理審査委員会承認日(2025 年 4 月 22 日)

提供開始予定日：2025 年 4 月 22 日

・ 方法

初回及び繰り返し調査時の調査票、血液(遺伝子)・尿検体、動脈硬化等の検査結果及び提供を受けた血液・尿検体の遺伝子を含む分析結果及び、その後の予後(生活習慣病の罹患、身体認知機能低下及び死亡)との関連を検討します。

・ **研究に用いる試料・情報について**

提供データ：本コホート研究で収集した項目すべて（調査項目[アンケート、理学検査等]、検査項目[血液検査、ゲノム解析等]、追跡調査項目[生死、死因、がん・循環器疾患発症、介護認定調査票情報等]など）

試料：本コホート研究で提供を受けた血液（ゲノム解析用試料含む）・尿検体

提供の方法：情報を記録した記録媒体あるいは試料は、手渡しまたは郵送にて提供

・ **外部への試料・情報の提供**（該当なければ削除すること）

研究代表機関の変更に伴い、京都府立医科大学で収集した追跡した情報については滋賀医科大学及び JMICC 研究グループに提供します。

情報：本コホート研究で収集した追跡調査項目[生死、死因、がん・循環器疾患発症]など）

提供の方法：情報を記録した記録媒体は、手渡しまたは郵送にて提供

提供先：滋賀医科大学 NCD 疫学研究センター 三浦克之

JMICC 研究グループ(主任研究者：愛知県がんセンター研究所 松尾恵太郎)

中央事務局：愛知県がんセンター研究所 松尾恵太郎

事務局長 愛知県がんセンター研究所 尾瀬功

・ **個人情報の取り扱いについて**

試料・情報は個人が容易に特定できる情報を符号に置き換えた形で使用し、必要に応じて個人が特定 できるように対象になる方とその方の情報を結び付けることができる対応表を作成いたしますが、この 対応表は本学及び滋賀医科大学において厳重に保管され、他の共同研究機関には提供されません。

また、提供を受けた情報や試料を保管する部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究責任者（京都府立医科大学 地域保健医療疫学 高嶋直敬）の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・ **試料・情報の保存および二次利用について**

調査で収集した情報や血液などの試料は原則としてこの研究のために使用し結果を発表したあとは、京都府立医科大学大学院・地域保健医療疫学において教授・高嶋直敬の下、試料は5年・情報は10年間保存させていただいた後、研究用の番号等を削除し、廃棄します。ただし、追跡調査後の保存にご同意いただいた方の試料・情報は将来新たな研究を行う際の貴重な試料や情報として、前述の保管期間を超えて保管し、新たな研究を行う際の

貴重な試料・情報として利用させていただきたいと思います。新たな研究を行う際にはあらためてその研究計画を医学倫理審査委員会で審査し承認を得ます。

・ **研究資金及び利益相反について**

利益相反とは、寄附金の提供を受けた特定の企業に有利なようにデータを操作する、都合の悪いデータを無視するといった、企業等との経済的な関係によって、研究の公正かつ適正な実施が損なわれるまたは損なわれているのではないかと第三者から懸念される状態をいいます。

本研究に関する利益相反については、京都府公立大学法人の利益相反に関する規程、京都府立医科大学の臨床研究に係る利益相反に関する規程等にしながら管理されています。本研究は大学運営交付金（教室費）、文部科学省科学研究費補助金により実施します。本研究の実施にあたり、開示すべき利益相反はありません。

本学所属以外の研究者に関する利益相反については、それぞれが所属する機関において適切に審査、管理されています。

・ **研究組織**

・ 研究代表者（主任研究者）兼本学の研究責任者

京都府立医科大学大学院・地域保健医療疫学 教授 高嶋直敬

共同研究機関・組織

滋賀医科大学、国立循環器病研究センター研究所

JMICC 研究グループ

主任研究者 愛知県がんセンター研究所 松尾恵太郎

名古屋大学、愛知がんセンター他 20 施設 (2026 年 5 月現在)

[URL:https://plaza.umin.ac.jp/kpum-epid/research/](https://plaza.umin.ac.jp/kpum-epid/research/)

お問合せ先

研究参加者のご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、研究代表機関の変更につきまして研究参加者の方（あるいは代理人の方）にご了承いただけない場合には研究の対象としますので、2025 年 3 月 31 日までに下記の連絡先または、高島研究滋賀医大事務局までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

京都府立医科大学 地域保健医療疫学 教授・高嶋直敬

電話 075-251-5789 （応対可能時間：平日 10 時～16 時）

高島研究滋賀医大事務局 滋賀医科大学社会医学講座内

喜多義邦(客員教授) 高嶋直敬(客員教授) 門田文(准教授)

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話 077-548-3658 (応対可能時間：平日 10 時～16 時)